

キャラクター名
来栖 千晃-カス チアキ-

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	不良高校生	カヴァー	高校生
	ウロボロス					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	35	%
出自	天涯孤独	経験	秘密	邂逅	-	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	2	1	0			3	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	0	1			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:	2		芸術:			知識:料理	1		情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナックルダスター		0		1		殴る時に黒い霧が拳を纏う
クロスカウンター		0				復讐の刃:相打ち覚悟の右ストレート
右ストレート		0				暴食の神蛇:右拳に帯びた霧が敵の力を喰らう
黒い霧		0				雲散霧消:黒い霧がレネゲイドを喰らっている??

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
嗜好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
D:傍らに立つ影	P	N		
S:七海弓花	P 庇護	N 不安		
不思議なマフラー	P 有為	N 不安		
瀬名片 玲人	P 友情	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
原初の紫:復讐の刃	2	7	オート					
効果: C-Lv(加減7)リアクション放棄白兵攻撃								
雲散霧消	5	4	オート					
効果: 被ダメ-(Lv×5)R1								
原初の白:フルパワーアタック	5	5	セット				80	
効果: R中攻撃力に+(Lv.×5)								
暴食の神蛇	1	4	メジャー				80	
効果: リアクションにエフェクト使用不可 シナLV回								
原初の黒:時の棺	1	12	オート				100	
効果: 行為判定失敗させる								
レネゲイドディゾルバー	1	6	オート					
効果: オートアクション打消し シナLV回								
傍影:ジャミング	3	4	オート					
効果: 判定D-LV R1回								
禁じられし業	★	3						
効果: イージーエフェクト無効シナLv.回								
消去の号令	★	3						
効果: RC対決でイージー削除								
EA:急速分解	★							
効果: 触れたものを砂にする(演出でエフェクトでできたもののみ)								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

NAME: 来栖 千晃 AGE: 17
 CN: 無個性-コンセプト- SEX: ♂

Personality
 喧嘩っ早い気の良い青年。困った人はどんな奴だろうと助ける。他人が決めたルールよりも自分が誓ったことが何より大切。学力は数学最高得点21点。高校のトラブルメーカー&バスター的存在。天涯孤独の為に一人暮らし。万年金欠バイト三昧。高給バイト探し中。

Background
 三年前。爺さんは突然死んだ。持病だったか寿命だったか知らんが突然。。

「腕っ節とか関係なくな。世の中には弱っちい奴等で溢れてんだ。善も悪も関係ねえ弱っちい奴ら、そんな奴らを守れる人間になれよ。ん?よく分かんねえだ? いずれわかるだろうよ。オメエは強いヤツだ。腕っぶしは貧弱だがな! ガハハハ!」
 爺さんが俺に言ってたセリフだ。
 ムカつくジジイだったか漢だったのを俺に教えてくれた。
 そんな爺さんが死んで少し経った時。爺さんの墓の掃除をしていた時だ。墓石の下から小さな黒い蛇が飛び出し、伸ばしていた右手を噛みついた。
 振り払おうとすると蛇はどこにもいなくなっていた。

それ以来俺の周りでは不思議なことが起きるようになった。
 爺さんが使っていたマフラーは俺が何かにぶつかろうとときに勝手に動いてクッションになったり、飛んできた水やコンロから燃え上がった炎が消えたり。突然なにもないところから水や炎、風が吹いたり。
 超能力?にしては自制も効かないものだった。